

あすか基地

昭和基地

みずほ基地

ドーム基地

# 南極観光のルールについて ~南極をきれいに使おう~

Konoka

Tuzuki

Mikinaru

pengin san

Syunsuke

Rina

Kouta



この話は半分ほど実話です!!



このか...ペンギン好き。知リたがツ屋。  
テンションが上がるとヤバイ事が.....!?

ゆずき...南極の事はあまり知らない。  
テレビ好き。このかとは遊ぶかは  
おとなしい。ファッションセンスなし

みきなり...ぬいぐるみ好き。(ペンギンの)  
あまさんぼうのたまにまじめな一面も!?

しゅんすけ...やんちゃでこうたと野球求での遊びが  
大好き。

りな...しかり者だがこのかとテンションが  
上がりすぎると.....!おちよころよ...

こうた...しゅんすけと仲がいい。中学にな  
てから勉強がいそがしい...



13才

こうた



10才

ゆずき



弟

このか



弟

りな



ペンギンさん



みきなり

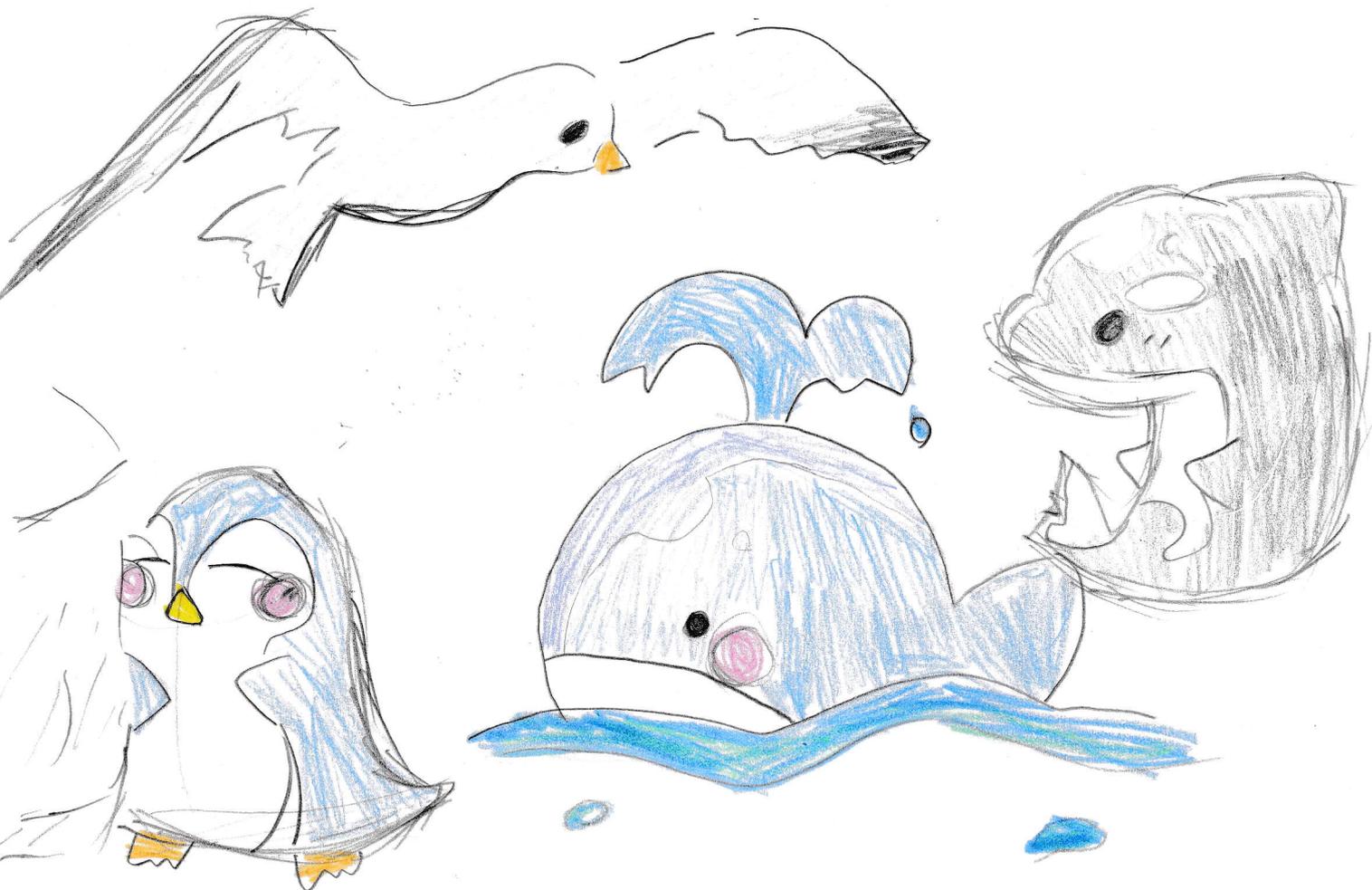


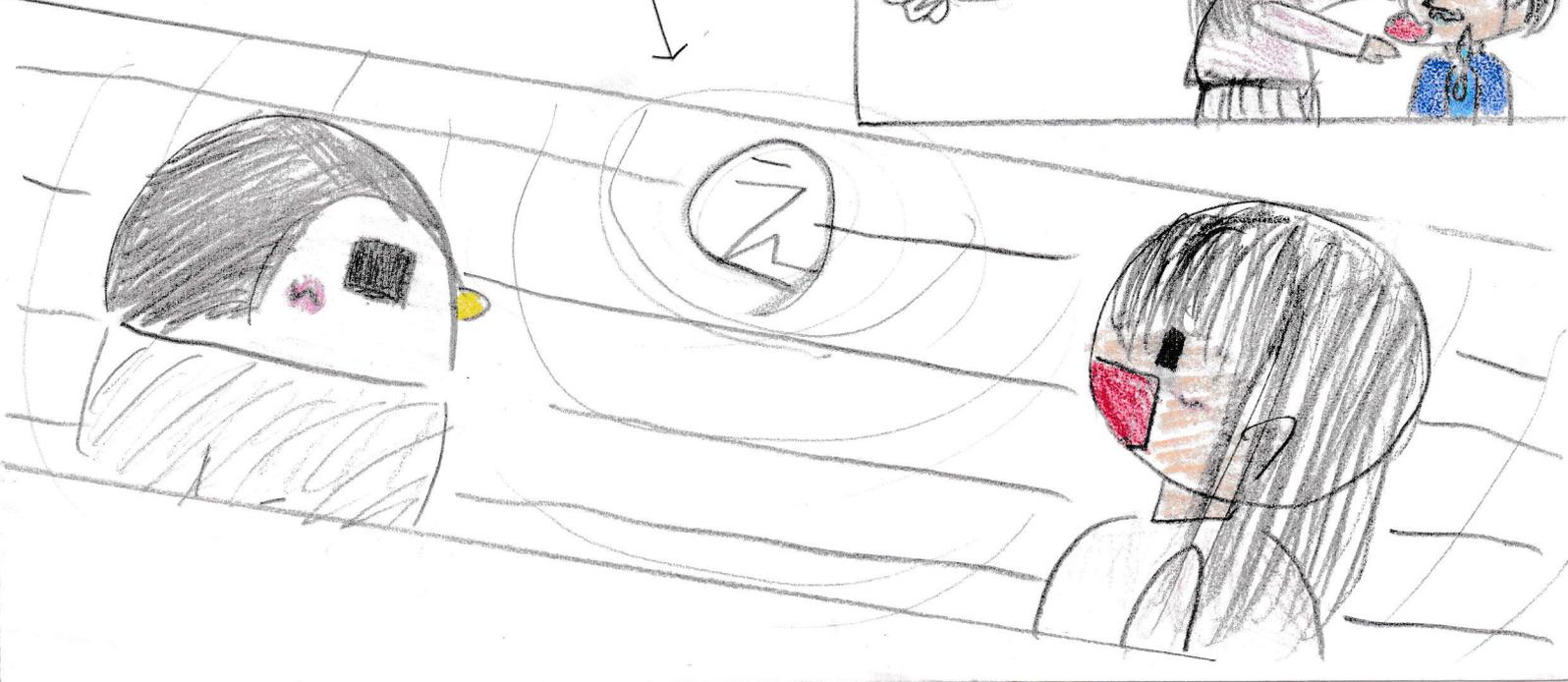
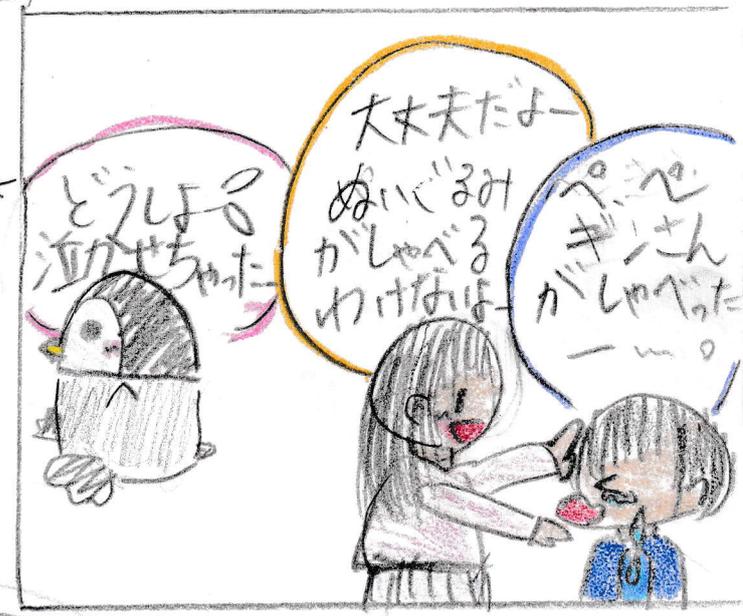
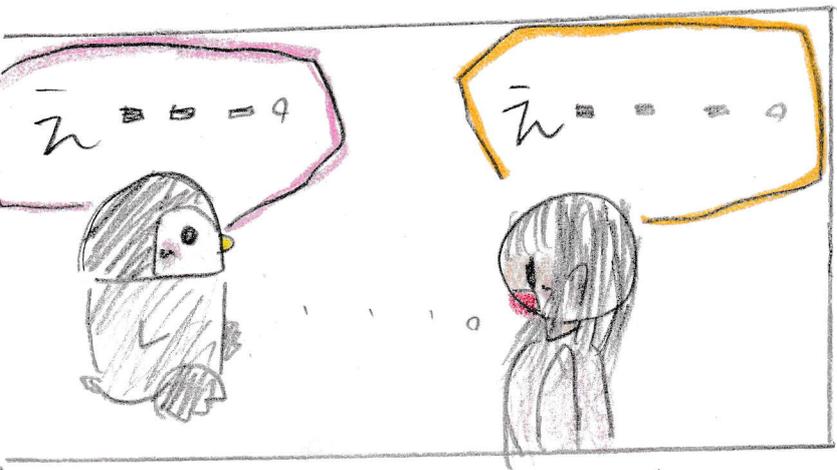
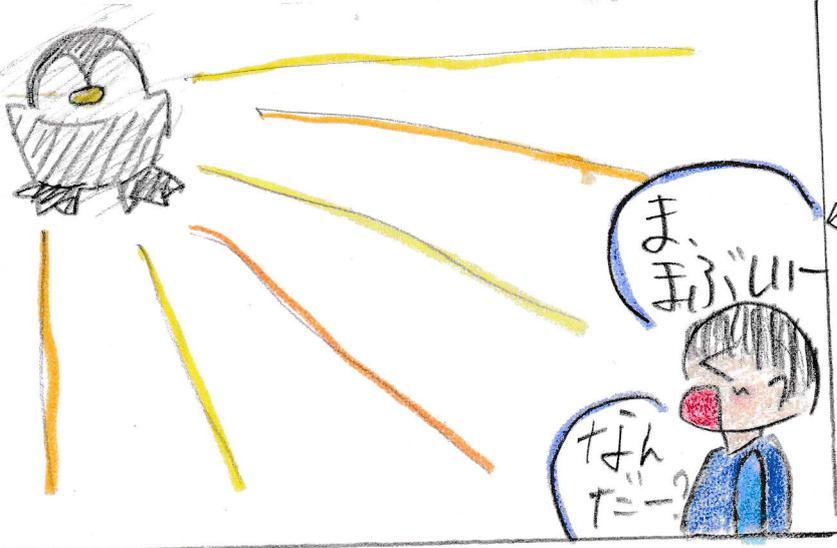
しゅんすけ

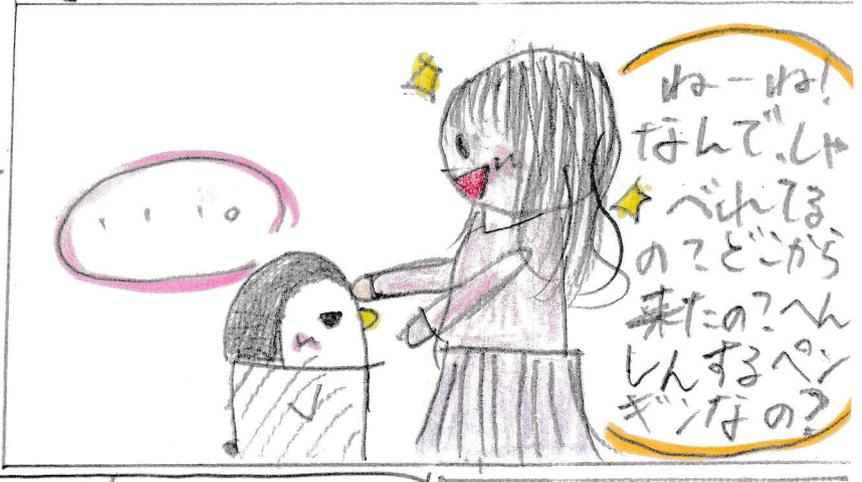
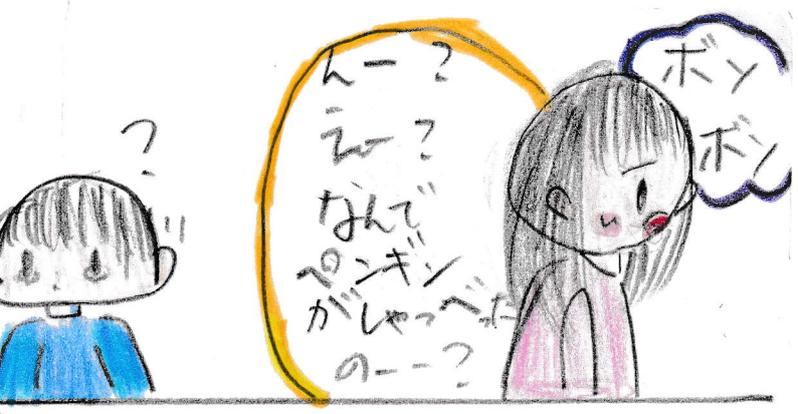
野球好き2人組



イビ°ロ-ク



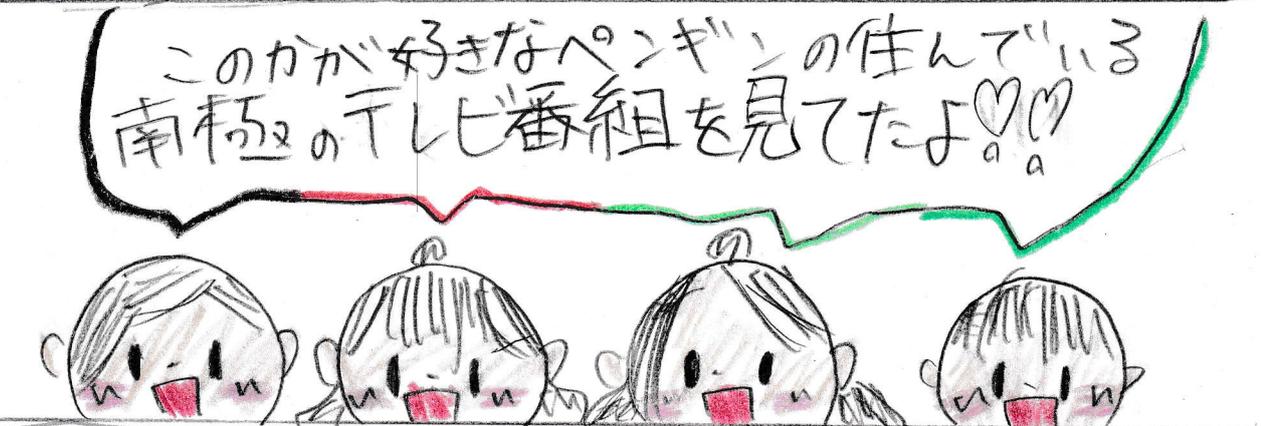
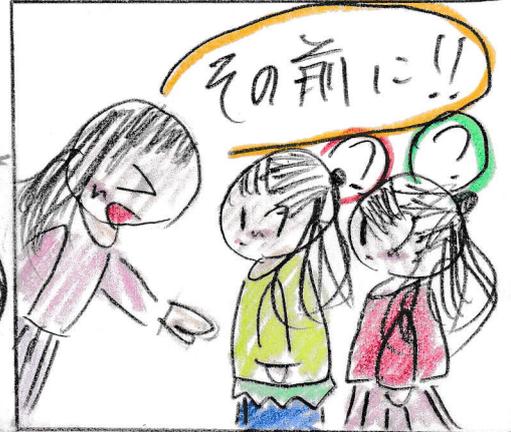
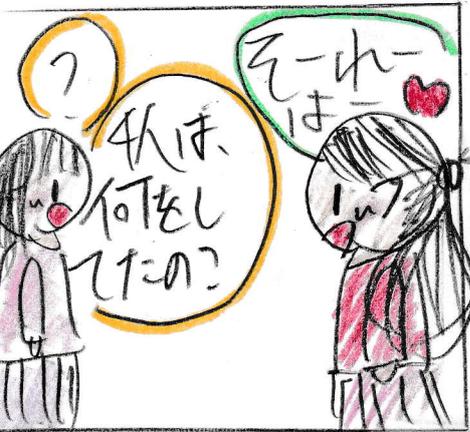




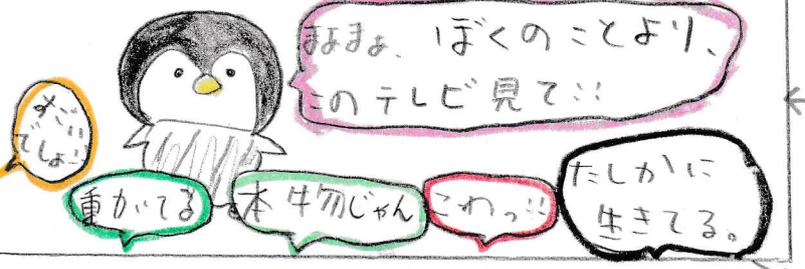
# 第一章

## 南極の現状





安全面に配慮しております。



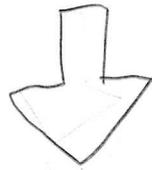
環境面はとてかわらない!!



# 南極観光での事故

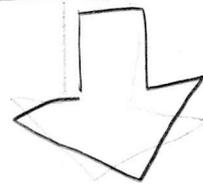
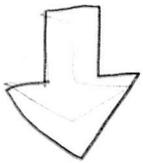
1979年 南極観光に出た航空機が氷河の上に墜落

2007年 観光客船が氷山に衝突、沈没



どこの国でもない南極で起きた場合、沈没船の引き揚げ、乗客活動が迅速に行われないうおそれ。

船体の破損による重油流出。



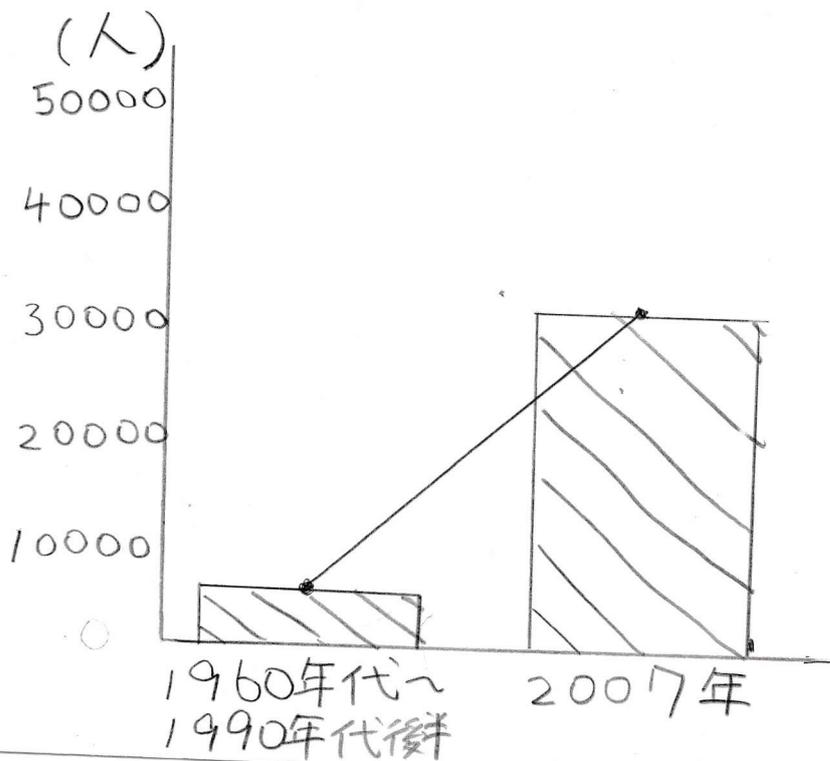
~~安全面~~ も

~~環境面~~

↓  
各国の南極観測活動の支障になる。

# 南極観光の現状

南極地域の観光は1960年代から行われており、1990年代後半までは年間6000~7000人程度が訪れていました。2000年頃を境に観光客数は急増し、2007年のピークには30000人を突破しました。近年は、南極地域の観光客数はピーク時から減少傾向にありますが、年間20000人近い観光客、冒険旅行者などが訪れるとともに、観光の形態が多様化しています。



もしかしたら、また南極観光する人がふえるかもしれない!

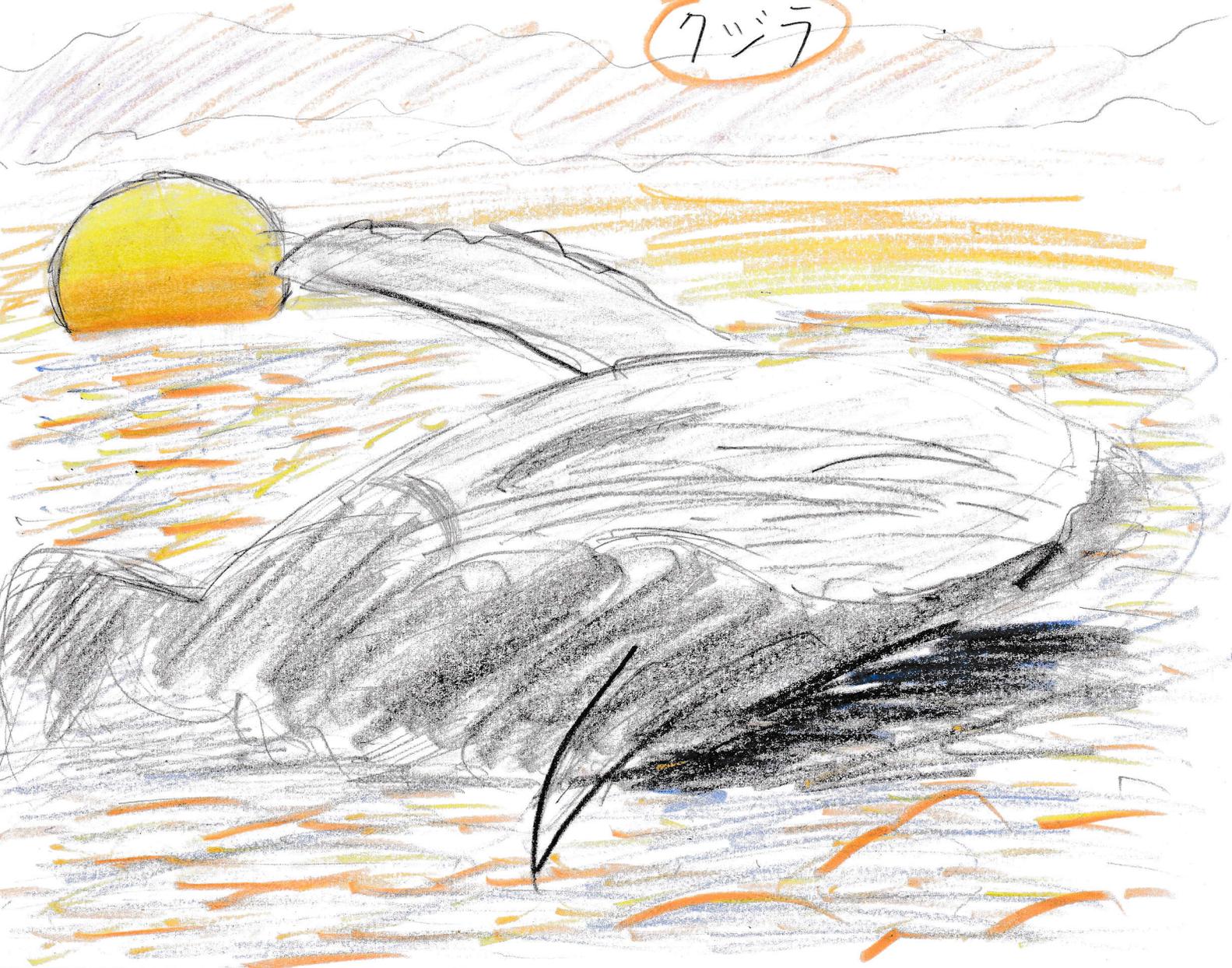
三  
↓つぐく



## 第二章

# 南極条約・観光のルール

クジラ



えっ!!  
南極についてなんでもしているはずなのに〜!!  
くやし!!!

環境面にも気をつけないといけないんだよ!!

あ  
る  
よ  
!!

ところで、何か  
たいてく、はして  
ないの?

??



# 南極条約があるよ!!



あと、観光のルール!!!

これは、  
してるよ〜



なにそれ?  
+ニキョクジョーヤク?  
カンコウルール?  
くわしく教えて!!!



# 南極条約

12カ国の間で、1959年に決められました。

- 1、南極地域は平和目的だけに使うこと。
- 2、南極地域の科学調査は自由に行、てよい。
- 3、国どうしが協力しやすくするために、調査の計画を互いに教えあ、たり、科学者がお互いの基地を訪問したり、調査したデータを交かんしたりしよう。
- 4、南極地域を自分の領土とだ、と訂のは止めよう。
- 5、原ばくや水ばくなどの、核実験は禁止する。  
放射線を出す、危険なごみを捨てるのも禁止する。

# 観光のルール

次の行いは禁止されています。

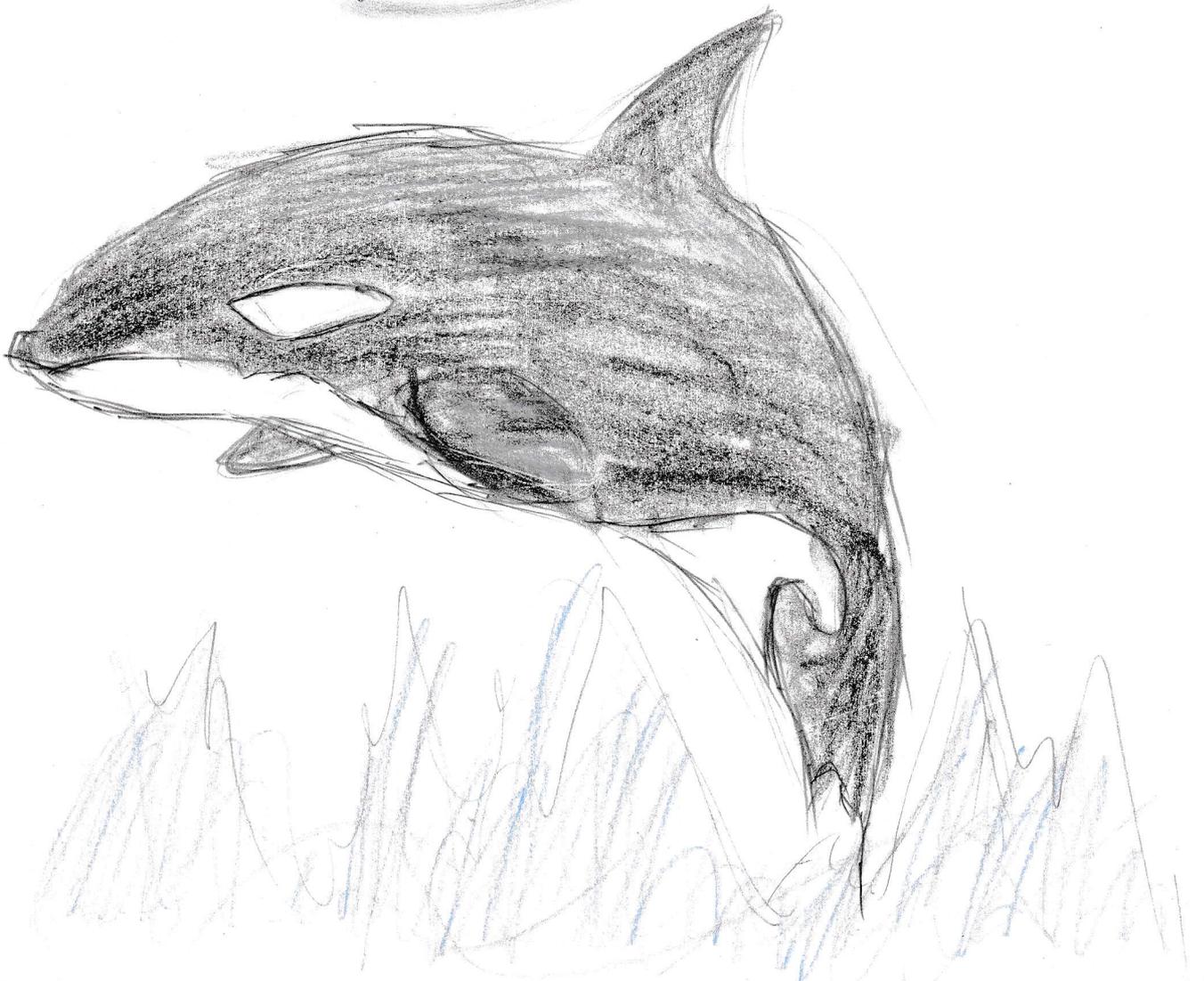
1. ペンギンをはじめとする鳥やアザラシを
  - ・つかまえる
  - ・さわる
  - ・群を乱す
  - ・接近しておどろかす
  - ・餌を与える
2. 鳥の卵、石や植物を コケを踏みつける
  - ・とる
  - ・持ち帰る
3. ペットを持ち込む
4. 紙くず、ゴミ、たばこの吸い殻や飲食物などを捨てる  
ことやゴミを屋外で焼却すること
5. 特別保護地区への立ち入り
6. 建物や記念石碑などへ落書きやいたすら

※ 研究等で行う場合にも手続きが必要。

### 第三章

南極観光のルールを考えよう

ツヤチ



え、でも、まて!!



そうなんだ!!



南極条約は意味がない!!



南極条約があるのに南極の現状は大変ということは...



どうしたの?



意味がないわけでもないけど...



観光のルールは、どうなの?



南極条約が意味がないわけではないよ!!



だって戦争おきてないし...

そんなのできるの?



じゃあ、新しいルールをつくらよ!!



うんうん

よし!! がんばろう~!!



て、は、る  
よ、い、い

完成!

やること  
5時間!?



## <完成図>

### <このか>

- ・ペンギンを守りたい。
- ・生き物を大切に。

### <ゆずき>

- ・南極の大切さを伝えたい。

今のじょうきょう(南極の)を知ってほしい。

### <みきない>

- ・わかりやすいようにする。

### <しゅんすけ>

- ・SDGsがたいせつ。

### <りな>

- 地球温暖化を止めて、南極を守るために、みんなが「日頃から少しでも行動すれば」、大きな一歩になるのではないかな。

# < 光太 >

南極の氷を守るために私たちができることは地球温暖化対策です。  
地球温暖化を防ぐためにガソリン自動車から電気自動車に変えたり車の上  
に太陽光パネルをつけて太陽がでてる時は太陽光パネルを使って  
車を走らせて、雲や雨の時に電気を使って走らせたりして、余った  
太陽光パネルの電気を蓄電池に保管して、保管した電気を  
家の電気に使ったりして、二酸化炭素排出を減らすために  
このことを広めたりしていくこと。

7° □ □ - 7°

ペンギン



おはなし  
していると  
わるいんだ!!  
どほく...

大じょうば。ぜったい  
守られるよ!!

南極が守られていくと  
いいな〜!!



それ、変身!!  
きた



ぼく、もうしゃべれ  
なくなっちゃった...

もっと大きい声で  
しゃべって〜!!



ペンギン



上みて!!

わーん...  
ペンギンさん〜



たとえば、南極条約や観光の  
ルールとか!!あれはじめてし、た

でも、ペンギンさんのおかげで  
いろいろしれたよ!!



大きすぎ〜

ペンギンのために  
も、きまりがルル  
は、ちゃんと守ろう  
とここにきめました

おれは、新しいしま  
りをつくるのが楽し  
か、た〜!!

ぼくは、環境面にも  
気をつけなといけな  
いことがわかったよ!!



終わり

こうして、南極は平和にな  
っていった。

最後までごらん下さ  
り、ありがとうございます  
ました。

みんな、本当にありがとう!!



次は、作品(まんが)についての説明です。

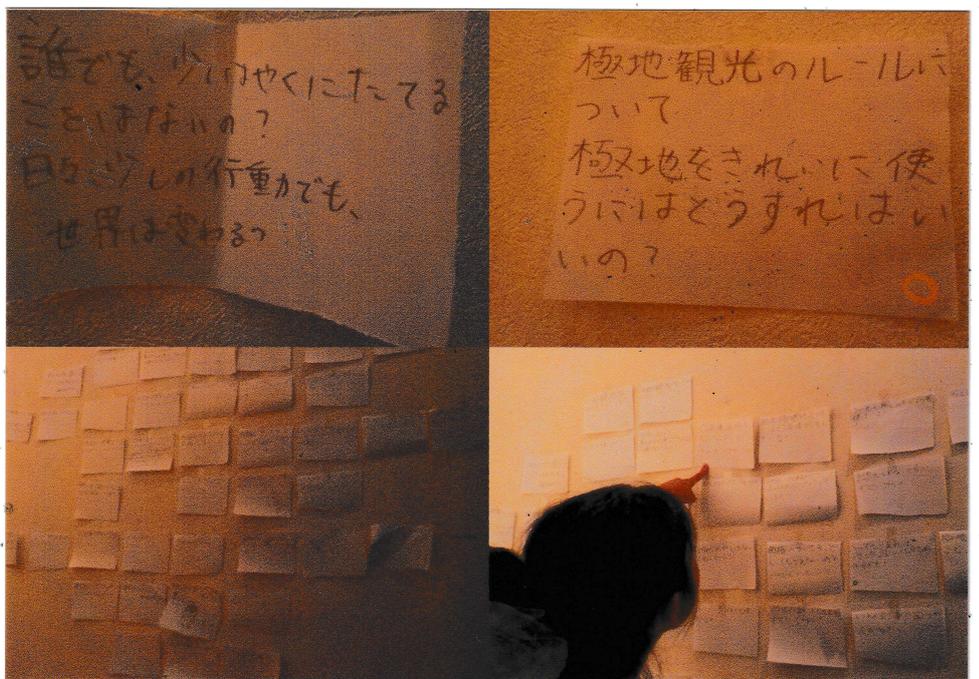
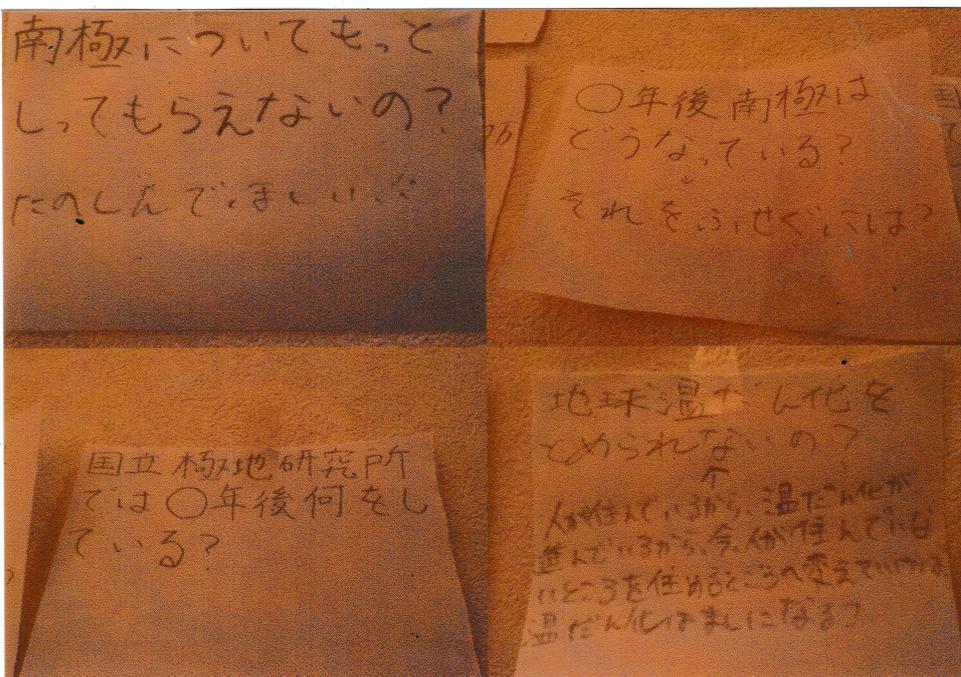


# ① 作品のテーマ

南極観光のルールについて～南極をきれいに使用

<作品ができるまで>

・意見を自由に出しあい、メモにかいて、かべにはり話し合った。



・観光についてすることに決めて、観光について、インターネットや本、話を聞いたことをもとにし、まんが、文、イラストでまとめた。

わかりやすいようにまんがにした。まんがだと、子どもから大人の全世代に愛されていると考えたから。また、色など細かいものまでし、かりと決めて、読んでもらえる、読んだら理解できるようにした。登場人物やせいかくなど実話をもとにして、話がきちんとつなつたようにした。SDGsについてもまんがにとりいれた。

## ② 作品の内容

- ・南極の現状について
  - ・南極条約・観光のルールについて
  - ・南極観光のルールを考えよう
- 

まんが、文、イラストでまとめる。

# ③ SDGsとの関係

13. 気候変動に具体的な対策を  
観光からの気候変動のえいきょうをなくすためにした。

14. 海の豊かさを守ろう  
観光によって海がよごれているから。

15. 陸の豊かさも守ろう  
南極の陸も観光のルールのおかげにはいらているから。

17. パートナーシップで目標を達成しよう  
みんなが協力しないと、南極をきれいにできないから。1人のひとがよごしてしまつたらいけないから。

# ④ (い) (り) 返り

## <荒井木乃香>

まず、とても楽しかった。友達と協力できて、うまくいかないこともたくさん考えて力をあわせることができたと思う。楽しかった反面、たくさんこのコンテストで学習したことがあった。わたしは、もともと南極や、ペンギンに興味があり、このコンテストに参加した。ペンギンのことではないけれど、とても楽しかった。なぜ、楽しかったかという、しらなかつたことがしれたからだ。例えば、観光のルールがあること、許可がないと南極にはいけないこと、しらべたときは、南極は平和だから、このテーマじゃないほうがいいかと思つたが、次に南極の現状について調べたときはとてもおどろいた。平和ではなかつた。南極で事故が起きていた。そして、何よりも南極観測隊の活動に支障がでると聞いてとてもおどろいた。しょう来、南極観測隊員になりたいと思つていたので、研究をしているときや、つかれていたりするの、呼ばれたら、研究ができなくなつたりも、つかれてしまつたりすることがあつたら、南極観測隊は楽しい仕事だと思つていたので、大変な仕事があるということをした。南極観測隊になるときは、事故がなくなつてほしいと思つた。最後に、戦争についてだ。今も、世界でおきている。南極も戦争につかわれるかもしれない。南極条約にかめいしていない国もある。わたしは、南極を守りたいと強く思つた。

## <堤 梨奈>

このコンテストでは、南極のこと意外でも、たくさんのことを学んだ。一つは、「みんなが力を合わせて一つのものを作る」ということの大切さだ。みんなが、このコンテストに参加したが、もし一人だけでやっていたら、うまくいかなかったと思う。みんなが、絵をかいたり調べたりなど、自分の得意なことを生かして、協力したから、よいものができた。これからも、仲間と協力し、いろいろなことに挑戦したいと思った。みんなと一緒になら、何事も怖くない!!

## <飯尾 柚希>

私は、南極の事は、あまりわきまがなかったけれど、作業をしていくうちに、南極の事も、南極以外の事も知れた。まず、一つ目は、協力だ。みんながみんな、同じではない。一人ひとりの個性や得意な事があったからうまくできたのだと思う。私は、今回絵を書いたが一人だけでは、時間であたり色ぬり系のやる事がなくなってしまった。だから、やる事を回して、順番に作業を進めていく。その工夫で、うまくいったとも思った。

二つ目は、個性があってこそその生き方だ。私たちが人間もそうだし、南極にいる生き物もそうだ。生き物は、何かを食べないと生きられない。今の南極のじょうきょうを知ると、食べ物以外にも、困る事がある。地球温暖化の原因で、氷がとけたらなどの問題がある。

< 〃 >

けれど、人間だて困る事は、何個もある。

だが、全て解決できていないと考えると、どうだろう。

私は、全部が全部解決できると思わぬし、できぬとも思わぬ。なぜかというと、「協力」があるからだ。協力という言葉<sup>カ</sup>を忘れずに、今回のコンテストもできたと思おうし、これからもうだと思おう!

# チームメンバー

荒井 木乃香・飯尾 柚希・堤 梨奈  
飯尾 洸太・堤 俊介・荒井 幹就